

最早二の信の世帰うへは他の者へ社と顧問の中がたのけり  
何との色をつけておれりなむの事し、テヤ加あきり、  
総ては工場長に一任する」

こゝれにこゝれと節議は之び全く解決したのゆゑあり。

而して

昨(十三日)工場長は東京商會に赴き右結果を報告  
し、茶菓をまじしに持より互に禮り合つたをある。

之より朝報(十三日)は「市茶と菓子業の交渉が進展をみせし  
と云ふ記事も掲載せし居りし中なり。之も全く事

實無極のこゝにある。答らうとの背後には「市御組合  
中に社へ、一は要求書を出すならんを認むる節議のせり

たこと要求するものにかゝつたことあり。要求する事

二〇〇

二〇〇

とは組合の威嚴にも關することと存す者も、他に、鬼も角  
要求書を出しな上、引らんに引外す、と云ふ意地へも自  
達の今後の経路に對して心あきらまず思ふべき如く、  
いかに面白からず思ふ者との二派あり、後者は前す  
る此の加、かゝることと増進せむのらうと思はれり。